

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区鍛冶町1-1-5

団体名 三井住友信託銀行北九州支店

代表者 支店長 天明 慎一

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	みついすみともしんたくぎんこうきたきゅうしゅうしてん	
団体名	三井住友信託銀行北九州支店	
(ふりがな)	てんみょう しんいち	
代表者氏名	天明 慎一	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 鍛冶町1-1-5
	主たる事業所	東京都千代田区丸の内1-4-1
事業概要	銀行業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	金融業、保険業	
従業員数（企業のみ）	21～50人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.smtb.jp/	
















連絡先








担当部署	北九州支店
担当者	天明 慎一
電話番号	093-521-0537
メールアドレス	Temmyo_Shinichi@smtb.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					当社はエネルギー使用量や温室効果ガスの排出量を把握し、以下のように取り組んでいる。 ①「三井住友トラスト・ホールディングス環境方針」を策定し、当該方針を踏まえて「気候変動対応行動指針」、「生物多様性保全行動指針」を定め、環境負荷削減に取り組む ②2,030年までにCO2排出量50%削減(2019年度比)、2050年度排出ゼロ ③本店ビルにおける建築物環境性能表示制度CASBEE-不動産認証取得 ④会社としてクールビズ・ウォームビズやエコドライブを推進	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
				7.2				7.2	環境(1)ア
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					①紙ごみをはじめとする一般廃棄物やPCBなど化学物質を含む廃棄物の削減と適正な管理・リサイクル・処分に取り組んでいる ②紙の使用量の削減を推進、紙ごみのリサイクル率は100%を維持 ③本部主催でプラスチックに関する勉強会を複数回開催、3Rについても推進中	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
								ターゲット	具体的な取組
				9.4	12.3、12.5	13.3		12.5	環境(2)ウ
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					①「CSR調達方針」(公正な取引、法令遵守、社会的課題【差別・強制労働等の人権侵害】への配慮、環境への配慮、サプライヤーとの協働)を策定、調達における環境・社会配慮を推進 封筒の底あき部分をプラスチックからパルプ素材に変更、「持続可能な紙利用のためのコンソーシアム」設立 ②文具・備品の購入にあたってはグリーン購入対象商品等環境へ配慮した商品を優先 ③北九州支店ではNP0法人わくわく緑協働で、オリジナルのメッセージカードを作成	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	環境(2)②
								ターゲット	具体的な取組
				10.2	12.2	13.3		12.2	環境(2)イ
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					当社は商品開発組織として、各事業の商品開発部署、信託開発部に加え、役員級および部長級の協議体として商品開発オフィス・ミーティングを設置している。より中長期的な視点から経営戦略に沿った商品開発に関する意見交換を定期的に行っている。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	経済(1)②
								ターゲット	具体的な取組
				8.2	9.5	12.5		8.10	経済(4)イ
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					①障がい者、高齢者に特化せず、利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。 また全国の営業店または営業担当窓口にお客さまの声を届かせるべく、お客さまサービス室、お客さまの声アンケート、三井住友信託ダイレクトなどを通じて、多くのお客さまのご意見、ご要望を頂戴し、お客さま満足度の向上につなげている。 ②一例として、当社は林業経営や山林の維持管理における担い手不足、相続問題、放棄、所有者不明森林などの社会課題を解決する一手段として、森林信託のスキームを開発し、2020年8月に本邦初の商事信託を受託。森林信託は、林業再生や地域の活性化を進める「信託ならではの」SDGsへの取り組みである。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	社会(2)①
								ターゲット	具体的な取組
				7.2	9.4	13.3		9.1	社会(1)オ
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					①女性支援、男性のワークライフバランス等の事業を展開するイクボス企業同盟に加盟している。子供たちが2歳になるまで取得可能な育児休業に加え、男性の育児休業取得の促進、年間10日までの育児休暇制度など、安心して子育てができる環境を整えている。北九州支店も北九州イクボス同盟に加盟している。 ②当社は職場の三密回避と社員の多様な働き方を進める取り組みに注力している。当社では店舗を活用し、社員が自宅近くの店舗で一時的に働けるサテライトオフィスを開設、テレワーク用の端末の配布などにより、本社などにおいて在宅勤務が可能な体制を構築している。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール5	社会(1)④
								ターゲット	具体的な取組
				3.4	5.5	8.8		5.4	社会(1)ア
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					当社は2016年10月に人事部門内にダイバーシティ&インクルージョン推進室(D&I推進室)を設置。ダイバーシティ&インクルージョンの重点推進項目として、女性、障がい者、グローバル人材の活躍推進、両立支援制度の充実、人権・LGBTQへの理解促進を掲げ、取り組みを行っている。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール5	社会(1)③
								ターゲット	具体的な取組
				5.5	8.5、8.8	10.2		5.5	社会(1)イ
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					①人事制度運営理念、人事の基本方針の基で運営、ハラスメント相談窓口の設置、「ハラスメント防止ハンドブック」も制定済み。 ②ダイバーシティ&インクルージョン推進委員会(関連役員、社外有識者)、同推進室で推進、「東京レインボーブランド」への協賛、WorkWithPrideの評価で「Gold賞」を受賞 ③海外現法勤務のナショナルスタッフ研修、障害者の雇用・活躍推進、シニア社員の継続雇用等 ④OJT、公募制度、グループ間の人材交流、研修・自己啓発の充実	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	社会(4)①
								ターゲット	具体的な取組
				5.1、5.4	8.8			5.6	社会(1)イ
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					①2017年5月両社長が働き方改革宣言…働き方の最適化、やりがい・働きがいを育む風土、健康マネジメント ②健康マネジメント…産業医・衛生管理者の設置、健康経営有科法人〜ホワイト500〜に2018年から3年連続認定 ③各事業所に産業医・衛生管理者の設置、職場環境の測定、定期健診、ストレスチェック、社員満足度チェックの実施	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
				3.4	8.8			3.4	社会(3)ア

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組		
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					①各種研修、Webを活用した学習システム、自己啓発支援（資格・検定試験の受験料補助等）、各種トレーニング制度（各種資格取得、語学、業務等）、次世代リーダー養成（一橋大学と開発・運営の研修）等	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	社会（2）①
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					①コンプライアンスを法令・社内規程等ルールはもとより広く社会規範を遵守すべきものとして経営上の最重要課題の一つとして位置付けている ②「コンプライアンス規程」により行動基準を定め、「コンプライアンス・マニュアル」において行動規範、対処方法を明確化するとともに、各事業所に応じて個別に「コンプライアンス・ハンドブック」等に具体化。毎年具体的な実施計画として「コンプライアンス・プログラム」を策定③反社会的勢力への継続とした対応の基本方針を作成し社員に徹底、「贈収賄・汚職防止に関する法令等遵守方針」を公表、経営陣による監督のもと贈収賄・汚職防止プログラムに取り組んでいる	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会（2）①
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					①当社は自らの存在意義、パーパスを「信託の力で、新たな価値を創出し、お客さまや社会の豊かな未来を花開かせる」と定義するとともに、「社会的価値創出と経済的価値創出の両立」を経営の根幹に掲げ、それを全社員向け社長メッセージ、店部長会議や店舗メンバーへのフィードバックを行っている。また全社員向け「社員版統合報告書」を配布するなど、経営理念や経営計画を共有している。 ②自然災害、システム障害、新型コロナウイルスの流行などのコンティンジェンシープランを策定、業務継続計画（BCP）や体制を整備している。 ③気候変動問題など国内外の重要なサステナビリティ課題については、サステナビリティ推進会議がグループ全体の司令塔となり、関係機関などとも連携しながら戦略を策定し迅速に取り組みを進めている。SDGの推進部署としてサステナビリティ推進部を設置している。	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	社会（4）③
								ゴール	指標
								ターゲット	具体的な取組
								12.6	社会（4）ア

※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）
企業が社会課題に取り組む、社会に対して価値を創造することでビジネス（経済的な価値）を創出すること。

(様式2)

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年9月28日

団体名 三井住友信託銀行北九州支店

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

- ・お客さまのベストパートナーとなるように、信託銀行ならではの機能を活用し、お客さま自身が抱える環境および社会的課題の解決を支援するサステナビリティ事業に積極的に取組みます。
- ・次世代を担う子供たちへの教育支援（グローバルリーダー育成、ESDプロジェクト等）に取組みます。
- ・シニア世代応援活動（シルバーカレッジ、住まいの選択肢、認知症問題を考える等）に取組みます。
- ・地域に根差した社会貢献や環境活動を積極的に推進していきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」	SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI） ・目標値		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
		指標（KPI）	目標値	
経済	自然資本に関するロビー展などを通じて、環境テーマにおいてお客さまをはじめとする地域社会に貢献する	指標（KPI）	ロビー展の開催回数	指標
社会		目標値		具体的な取組
環境 ○		2030年 (その他の場合) ()年	8回開催	
経済	お客さまを始めとする地域社会へのセミナー・イベントの実施	指標（KPI）	セミナー・イベントの参加者	指標
社会 ○		目標値		具体的な取組
環境		2030年 (その他の場合) ()年	累計300名参加	
経済 ○	次世代取引による経済活性化に貢献。遺言信託の成約	指標（KPI）	遺言信託の成約件数	指標
社会		目標値		具体的な取組
環境		2030年 (その他の場合) ()年	累計30件	

記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団体名 三井住友信託銀行北九州支店

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
2 【SDGsクラブプロジェクト】 北九州のまちを美しく！プロジェクト	小倉都心部クリーンキャンペーン等に当店所属員が継続参加中
4 【SDGsクラブプロジェクト】 学びのスクランブル交差点	資金運用セミナー／相続セミナー／シルバーカレッジ等多様なセミナーを開催。また外部講師をお招きした自らの学び（通称キタキューカレッジ）も開催
8 地域コミュニティ活動への参加	SDGs推進を目的とした魚町銀天街/近隣NPO法人/学校法人/店周企業との協働活動への参加

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。